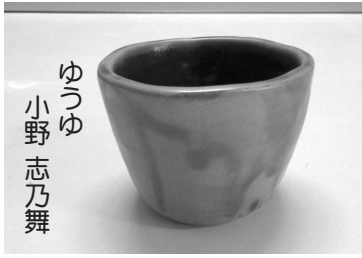


なごむ 和



地域公民館紹介 北部公民館

11



hokubu kouminkan. hokubu kouminkan. hokubu kouminkan. hokubu kouminkan. hokubu kouminkan. hokubu kouminkan.

はなみずき通り

北部公民館の特徴

北部公民館は、大泉町の最北端に位置し、第六区、第七区、第八区の三つの行政区が一つとなった公民館です。サークルでは、そば打ち愛好会、ソフタバレー部、カラオケクラブ等が、地域住民との交流を深める活動を実施しています。

特に力を入れている事業

8月には、毎年恒例の納涼祭を行っており、模擬店やカラオケ、ビンゴ等を実施しており、沢山の来場者で溢れかえっています。

2月には、社協、長生会、育成会、青少年推、公民館との協賛による、世代間交流餅つき会を行っており、子供たちと一緒に焼いた餅で、からみもち、きなこもち、雑煮を食し3世代の交流を深めています。

その他（地域住民のみなさんへのメッセージ）

北部公民館は、地域住民のみなさんと一緒に活動する参加型公民館を目指して活動しています。

これからも、地域の皆さんに楽しんでいただける様々な行事を企画してまいりますので、皆様のご協力とご参加をよろしく願います。

北部公民館長 長野 孝雄

あなたの故郷(ふるさと)はどこですか？

日本全国ふるさと発見!!

徳島県徳島市

②

◆故郷(ふるさと)の気候

温暖で雨は少ないが、台風の通りみちです。

毎年台風がくると、雨戸に板をつちつけて、野菜や当時出始めだったインスタントラーメンなどを買い込みました。

川が近かったので、大洪水となり、犬やバケツが流れてきたり、瓦がひらひらとんできたりしました。

水洗トイレではなかったため、水の消毒も欠かせない仕事でした。

◆故郷(ふるさと)の自然

汽車でも船でも飛行機でも、徳島に近づくと眉山が見えてきます。ああ故郷に帰ってきたなと思う時です。

この山を見て育ちました。木

々の緑、春には裾野に桜が咲き、西の方には藤が咲き、家において季節を感じる事ができた山です。近くの吉野川ではしじみが採れるので、毎年潮干狩りをしていました。夏には水着のまま車に乗って海水浴に行っていました。

◆おすすめの観光は

〈阿波おどり〉

400年の歴史を持つ阿波おどりは、毎年8月9日に開催される「鳴門市阿波おどり」を皮切りに徳島県内各地で開催されます。最も賑わいを見せるのが毎年8月12日から8月15日の4日間開催される徳島市の阿波おどりです。



(参考：徳島県ホームページ)



〈眉山〉

眉のようになだらかな形をした「眉山」は、徳島市のシンボルとして市民に親しまれている山です。また、さだまささんの小説や映画の舞台にもなったことでも有名です。

(参考：徳島市ホームページ)

〈阿波人形浄瑠璃〉

徳島県の人形浄瑠璃は、農村舞台と呼ばれる神社の境内に建てられた人形浄瑠璃用の野外劇場に合



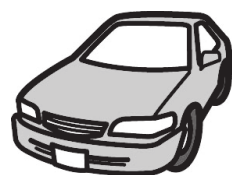
わせた独自の演出や頭の大形化などの特徴を持ち、国の重要無形民俗文化財に指定されています。今でも、「阿波十郎兵衛屋敷」や県内各地の農村舞台で鑑賞することができるところです。



(参考：徳島県ホームページ)

(30区・M)

ぼくと車



西小4年 しょう
山下 翔

ぼくは、車が大好きです。すごいと思った事は、タイヤなどが動くしくみです。スピードを調整して、道路ならどこでも走れます。ハンドルを切って曲がれば、どんな曲がった道でも行けます。ギアを替えてバックなどをして、空いたスペースにちゅう車をする事も出来ます。

ですが、ブレーキをしないと事故が起こってしまいます。事故が起こると、車やまわりの物がこわれてしまいます。そして何よりも大切な人の命などが一しゅんでなくなってしまうです。そうならないために、信号やかん板があります。おぼうな運転手がいって、しじをやぶって運転していてあぶないので、ルールを守ってほしいです。

車は人を殺すためのものではありません。ぼくの大好きな車でそんな事があつたら車を作るいみがなくなってしまうです。

これから、かっこよく、速く、すごい車が良い事に活用されてほしいです。そんな車が、ぼくはずっと大好きです。

すよつとい話

ベビーヴォイスのこと

大泉朗読の会ベビーヴォイスは、目の不自由な方に広報を音訳してテープを届ける社協のボランティアとして二十三年前に発足しました。

ずっとテープでしたが、ご時勢に合わせて今はCDを作成してお届けしています。ベビーからシニアになったおじさん、おばさんが頑張った南別館のスタジオで作っています。CDは社協・図書館にも置いてあります。どうぞご利用下さい。そしてもう一つの活動、朗読の勉強です。

毎年八月に町公民館で発表会を行い、今年で二十二回を迎えます。沢山の方においで頂いて、様々な話の世界を楽しんで頂いています。声だけの素朴な世界ですが、毎年町内外から楽しみに待っていて下さる方に聴いて頂いています。

暑い夏の日に行っているのは戦争の話も伝えるためです。戦争を体験した人から直接話を聞いている私達の世代が伝えなくては、というささやかな使命感です。

耳でじつと聴くことで話しの世界が広がる朗読。皆さんのお越しをお待ちしています。

大泉朗読の会 栗原

大泉町公民館陶芸協議会 第15回陶芸展&体験教室

■日時 10月20日(土)・21日(日)

20日 午前10時～午後5時

21日 午前10時～午後4時

■会場 大泉町公民館

ホール・ロビー及び陶芸室

■体験教室 希望者は陶芸室で陶芸体験できます。

20日・21日の両日とも、

午前・午後各7名まで体験

できます。

●第22回 朗読発表会

【日時】 8月19日(日)

午後1時30分～

【会場】 大泉町公民館 2階 大会議室

【内容】 杉きみ子 作「ともしび」

落語「おばけ長屋」ほか

【主催】 大泉朗読の会ベビーヴォイス

※お問い合わせ等くわしくは、
栗原 ☎ 62-4574 まで。

■入場料・体験料 無料

■バザー 両日ともに、会員手作りの作品を販売します。

■コーヒーサービスがあります。

※北・西保育園の子どもの作品も展示いたします。

※お問い合わせ等くわしくは、

小出 ☎ (63) 5985 まで。

大泉町公民館および 南別館閉館時間変更のお知らせ

8月13日(月)から16日(木)はお盆のため、町公民館・南別館ともに、5時で閉館(住民活動支援センターは、13日(月)から16日(木)は通常通り)とさせていただきます。



■第46回公民館まつり特別企画

お笑い寄席

平成30年 11月 11日 (日)

大泉町文化むら 大ホール

全席自由

ホリ

林家三平

- 時間 午後1時00分 開演
(午後0時30分 開場)
- 入場料 前売 2,000円 当日 2,500円
(チケットの販売は、8月中旬頃になります)

- 取扱先 {
 - ・大泉町公民館 ☎62-2330
 - ・大泉町文化むら ☎63-7733
 - ・各地域公民館長

◆未就学児の入場はできません
※お問い合わせ等くわしくは、町公民館まで。

●主催 大泉町地域公民館連絡協議会



金原亭乃々香

翁家勝丸

課題図書の貸し出しのお知らせ

- 貸出冊数 1人1冊
- 貸出期間 1週間

貸出冊数・貸出期間ともに、一般図書とは異なりますので、ご注意ください。

なお、本を借りるには図書利用券が必要です。必要な人は、窓口で交付手続きをしてください。



へんしゆつじき

Ⓜ 中学校時代の先生とお酒を頂く機会があった。

当時自分たちは子供。先生は大人。すごく、大きく怖く見えたものであった。しかし、実年齢ではたったの10歳違い。怖さは薄れたものの、やはり学びはあった。

〈田〉

Ⓜ 今年、S27年以来最も早い梅雨明けだったそう。そして間もなく酷暑が列島をおそう。西日本豪雨の被災地も深刻のよう。2020年の夏はどうなることだろう。そろそろ祭りはやしが聞こえてくる。この長い夏を元気で乗り切ろう。

〈和〉

Ⓜ 今年、異常気象。なんと40度の声を聞く。

土用を前に末娘の地鎮祭が行われた。業者がテント用意してくれたものの暑さの勢いは止まらない。そんな中、三十年來の梅の木かげに避難する。自然の涼に感謝！

〈京〉